

2004年1月23日

報道関係者各位

株式会社ネットワークバリューコンポネンツ

## NVC、企業向け無線 LAN スイッチの Aruba2400 販売開始 ～中規模オフィスに最適な米 Aruba Wireless Networks 社の新モデル～

記

株式会社ネットワークバリューコンポネンツ（本社：横須賀市小川町 14-1、代表取締役：渡部進、以下略称：NVC）は、この度 Aruba Wireless Networks（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、CEO：Don LeBeau、以下略称：Aruba）の新製品である無線 LAN スイッチ Aruba2400 の販売を平成 16 年 2 月 1 日から開始することを発表する。

Aruba2400 は、中規模企業の無線 LAN に最適な無線 LAN スイッチ。企業はこの無線 LAN スイッチを使用することで、アクセスポイントの集中管理、認証、暗号を一括で行うことができる。また、無線エリアの不正侵入検知、防御機能により、企業の無線エリアのセキュリティを高めることができる。

Aruba2400 は、すでに販売している大規模ネットワーク向けの Aruba5000、小規模オフィス向け Aruba800 に新しく加わったモデルで、これで Aruba 社の無線 LAN スイッチとしては 3 つの製品ラインナップになる。

Aruba2400 はアクセスポイントが最大 48 台まで収容可能。冗長構成もサポートしている。また Fast Roaming 機能により、アクセスポイント間では 2～3 ミリ秒、スイッチ間では 10～15 ミリ秒でローミングが可能であるので、今後無線上で VoIP などを展開するときに有効である。

価格は 24 アクセスポイント収容タイプで 2,380,000 円から、48 アクセスポイント収容タイプで 3,380,000 円から。NVC では今年 1 億円の販売を見込んでいる。

### 無線 LAN スイッチ概要

Aruba スイッチにより、配下の Aruba アクセスポイントを収容し、無線 LAN に必要なセキュリティ、管理性、モビリティ機能をコントロール。各暗号、認証技術のサポート、各サブネット間のローミング、アクセスポイントのプラグアンドプレイなどを Aruba スイッチにより集中管理・設置が可能。他社のアクセスポイントも収容可能。他の機能として不正なアクセスポイントの検知、不正侵入を防御、電波干渉の有無をチェックする AirMonitoring（エアモニタリング）機能を有する。また、RF Plan により、フロアの面積やユーザ数などによって自動的にアクセスポイントの台数、チャンネル、電波範囲などを計算する。アクセスポイントの障害時も自動で電波のカバー範囲を広げるなどし、通信がとぎれることを回避できる。

Aruba 2400



# NVC NETWORK VALUE COMPONENTS

- 24 ポート 10/100Mbps&2 ポート 1000Mbps アップリンク
- シリアル&Power over Ethernet 対応
- 最大 48 アクセスポイント収容可
- スイッチスループット 2Gbps
- 暗号化 (3DES) スループット 400Mbps

## 【Aruba Networks について】

平成 14 年 2 月設立。スタッフは Cisco Systems, Intel Corporation, FORE Systems, Nortel Networks, Alteon WebSystems での経験を持つエキスパート。米 Network World Magazine より、“Top 10 Start-Ups to watch” (注目すべきスタートアップの会社のトップ 10) のひとつに指定される。

以 上